

高齢者の交通死亡事故が多発！



愛知県の交通死亡事故の特徴として、**高齢者が犠牲となる交通死亡事故が多発し、死者数の過半数を占めています。**

交通事故に遭わないために！



ドライバーには歩行者の保護義務がありますが、歩行者側も**交通事故に遭わないための行動**を心掛けましょう！

交通事故を起こさないために！



加齢に伴う身体機能の変化により、危険の発見や回避が遅れがちになる傾向があります。**体調が悪い時は運転を控える**など、無理な運転はやめましょう。

CHECK! 高齢者の死亡事故の特徴

歩行者

- **自宅近く**（自宅から約 500 メートル以内）で多発！
- **黒っぽい服**を着用してはねられる事故が多発！
- **道路横断中に、左から走ってくる車**にはねられる事故が多発！

自転車

- **自宅近く**（自宅から約 500 メートル以内）で多発！
- **頭部を負傷**して亡くなる方が多数。
- **黒っぽい服**を着用してはねられる事故が多発！

ドライバー（四輪車）

- **車両単独**による交通事故が多発！

CHECK! 歩行者・自転車利用者は

- **通り慣れた道**こそ油断せず、安全確認をしっかりとる。
- 外出するときは、**明るい色の服**や**反射材**、**LEDライト**などを着用する。
- 近くに**横断歩道**があるときは、少し遠回りでも必ず横断歩道を利用する。
- 車の直前直後の横断や斜め横断等の**無理な横断**はしない。
- 自転車に乗るときは**ヘルメット**を着用し、信号や一時停止などの交通ルールを必ず守る。



CHECK! ドライバーは

- 70 歳以上の運転者は、**高齢運転者標識**を表示する。
- 運転前にペダルの位置を確認するなど、**確実に正確な運転**を行うことを心掛ける。
- 先進安全技術の搭載された**安全運転サポート車（サポカーS）**を活用する。
- 運転に不安を感じたら、**安全運転相談ダイヤル（#8080）**に相談する。
- **運転免許証の自主返納**や、**サポートカー限定免許**への切替を検討する。

